

《担当者名》教授 / 泉 剛
 准教授 / 大橋 敦子 講師 / 鹿内 浩樹

【概要】

臨床医学知識は、薬剤師のチーム医療活動や患者の病状の把握に必須である。本講義では、感染診断の原則に基づいて病態へアプローチする方法を学ぶ。医学書や医学雑誌に掲載されている症例を用いて感染症の病態を理解し、診断と治療に必要な知識を身に着ける。受講者は毎回割り当てられた症例について調べて発表し、全員で討論を行う。

【学修目標】

- ・感染症の症状について説明できる。
- ・感染症の診断に必要な臨床検査について説明できる。
- ・感染症の鑑別診断について説明できる。
- ・感染症の薬物療法について説明できる。

【学修内容】

回	テーマ	授業内容および学修課題	担当者
1	ガイダンス	受講方法についての説明、症例の割り当て	泉 剛 大橋 敦子 鹿内 浩樹
2	呼吸器感染症(1)	症例研究、発表と討論	泉 剛 大橋 敦子 鹿内 浩樹
3	呼吸器感染症(2)	症例研究、発表と討論	泉 剛 大橋 敦子 鹿内 浩樹
4	消化器感染症(1)	症例研究、発表と討論	泉 剛 大橋 敦子 鹿内 浩樹
5	消化器感染症(2)	症例研究、発表と討論	泉 剛 大橋 敦子 鹿内 浩樹
6	尿路感染症(1)	症例研究、発表と討論	泉 剛 大橋 敦子 鹿内 浩樹
7	尿路感染症(2)	症例研究、発表と討論	泉 剛 大橋 敦子 鹿内 浩樹
8	中枢神経感染症(1)	症例研究、発表と討論	泉 剛 大橋 敦子 鹿内 浩樹
9	中枢神経感染症(2)	症例研究、発表と討論	泉 剛 大橋 敦子 鹿内 浩樹
10	皮膚感染症(1)	症例研究、発表と討論	泉 剛 大橋 敦子 鹿内 浩樹
11	皮膚感染症(1)	症例研究、発表と討論	泉 剛 大橋 敦子 鹿内 浩樹
12	性感染症(1)	症例研究、発表と討論	泉 剛 大橋 敦子 鹿内 浩樹
13	性感染症(2)	症例研究、発表と討論	泉 剛

回	テーマ	授業内容および学修課題	担当者
			大橋 敦子 鹿内 浩樹
14	全身感染症(1)	症例研究、発表と討論	泉 剛 大橋 敦子 鹿内 浩樹
15	全身感染症(2)	症例研究、発表と討論	泉 剛 大橋 敦子 鹿内 浩樹

【授業実施形態】

面接授業

授業実施形態は、各学部（研究科）、学校の授業実施方針による

【評価方法】

受講態度・授業中の質疑応答（90%）、レポート（10%）により評価する。

【教科書】

「感染症ケースファイル」医学書院

【参考書】

「感染症スタンダードマニュアル」羊土社

「ケーススタディ 感染症専門医の臨床最前線」医薬ジャーナル社

【学修の準備】

各項目に関連する病態生理を理解しておくこと。